



形

氏 名

組

番

得 点

50

1

次の――線部の片仮名を漢字に直し、漢字は読み仮名を書きなさい。

(各2点×8)

- (1) 全国各地をホウロウする。
(2) 遅刻して電車の遅れをウラむ。
(3) 正月に尾カシラ付きの鯛が食卓に出た。
(4) ハナやかな装いで出かける。
(5) 近畿地方の古墳を見学する。
(6) 市民センターに南蛮渡来の武具が飾ってある。
(7) ビジネス文書作成の虎の巻を読む。
(8) 砂嵐が吹き荒れる。

(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)

2

次の――線部の語句の使い方が正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

(各6点×3)

- (1) ア 待望の赤ん坊が生まれ、会心の名前を授ける。
イ 道端で偶然、昔のクラスメイトに会って、会心した。
ウ 悪事から足を洗い、会心して出直す。
エ 期待通りの出来に、思わず会心の笑みをもらす。
(2) ア 今晩の夕食は大好きなハンバーグだったので、浮き足立った。
イ 敵の圧倒的な戦力を前に、仲間たちは皆浮き足立った。
ウ 楽しい旅行を前に、生徒たちは浮き足立っている。
エ 最近寝不足気味で、勉強中というとうと浮き足立ってしまう。
(3) ア 本を一週間に一冊読むなどということは、造作もないことだ。
イ 先生に叱られて彼が落ち込むのも、造作もないことだ。
ウ まさか好きなアイドルのコンサートに行けるなんて、造作もないことだ。
エ 大事なことを見落として、造作もないことにこだわる。

(3)	(2)	(1)

3

次の()の意味に合うように、□に入る漢字を書きなさい。

(各8点×2)

- (1) □□にかける(相手を無視したり軽視したりする。)
(2) □□が違う(慣れないことで様子が分からず、具合が悪い。)

(2)	(1)



形

氏 名
組 番
得 点

1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の関係で見本 PDF では表示していません。

(菊池寛『形』)

問一 線①「会心の微笑を含みながら」とは、

新兵衛のどんな様子を表していますか。次のう

ちから選び、記号で答えなさい。(15点)

ア 照れくさがっている様子。

イ 満足げな様子。

ウ 冷ややかに見つめる様子。

エ ばかにしている様子。

問二 線②「一文字に敵陣に殺到した」ときの

新兵衛は、その後の展開をどのように思い描い

ていたと考えられますか。次の文の□ A・

Bに入る言葉を、Aは三字、Bは五字で、文中

から書き抜きなさい。(各5点×2)

・□ Aの武者のときと同じように、敵を簡単に

に□ Bことができると思っていた。

B	A

問三 線③「いつもとは、勝手が違っている」

とありますが、その違いについて述べた次の文

の□ A・Bに入る言葉を、Aは三字、Bは

五字で、文中から書き抜きなさい。(各5点×2)

・いつもは敵の兵に□ Aがあったが、今日は

□ Bをするときのように勇み立っている。

B	A

問四 新兵衛が、自分も「形」の力を少なからず借

りていたのだと悟ったことを示す一文を文中か

ら探し、その初めの五字を書き抜きなさい。

(15点)

--	--	--	--	--